指定管理者制度導入施設　管理運営状況（令和6年度）

基本情報

施設名称（愛称）	滋賀県県民交流センター	
HPアドレス	https://www.piazza-omi.jp/	
電話番号	077－527－3315	
所在地	大津市におの浜一丁目1番20号（ピアザ淡海内）	
設置目的	生き生きとした地域づくりを目指して、社会貢献活動その他の様々な分野における自発的な活動に参加する県民が集い、交流するための施設として設置する。	
所 管	部局	総合企画部
	課等	県民活動生活課
設置年月		平成11年4月
土 地	敷地面積	5,992㎡
	市街化区域	市街化区域
	用途地域	商業地域
建 物	延床面積	11283.42㎡
	取得価額	5,408,440,794円
運 営	運営方法	指定管理
	運営時間	9:00～19:00
	休館日	月曜日（祝祭日の場合は翌日） 年末年始（12月29日から1月3日）
駐車台数		77台

（建物外観等）

避難所指定等	大津市指定緊急避難場所および指定避難所
防災拠点指定等	―
文化財指定	―
再生エネルギー等	―
自家発電設備	―

バリアフリー		
	障害者用エレベーター	有
	多目的トイレ	有
	オストメイト対応トイレ	有
	車いす使用者用駐車場	有

特記事項
　指定管理者：株式会社コンベンションリンケージ

施設概要

名 称	主体構造	設置年	延床面積	階 数	耐 震	備 考
ピアザホール	鉄骨鉄筋コンクリート	平成11年	11,303.93㎡	―	新耐震	
大会議室						
中小会議室						
特別会議室						
茶室・和室						
練習室　等						

指定管理者管理運営状況　（令和3年度～令和6年度）

指定管理者管理運営状況

年度	指定管理者	指定管理期間
R6年度	株式会社コンベンションリンケージ	令和6年4月1日から令和7年3月31日まで
R5年度	株式会社コンベンションリンケージ	令和5年4月1日から令和6年3月31日まで
R4年度	株式会社コンベンションリンケージ	令和4年4月1日から令和5年3月31日まで
R3年度	株式会社コンベンションリンケージ	平成31年4月1日から令和4年3月31日まで

成果情報	R3	R4	R5	R6	備考
利用可能日数（単位：日）	5,491	5,535	5,550	5,500	
年間利用人数（単位：人）	108,025	131,286	188,342	184,137	新型コロナウイルスの感染拡大による利用者減が続いたが、徐々に回復傾向にある。
1日あたり利用人数（単位：人/日）	19.7	23.7	33.9	33.5	
年間収入（単位：円）	145,963,127	141,518,690	166,738,100	169,259,610	
1日あたり収入（単位：円/日）	26,582	25,568	30,043	30,774	

収入・支出実績（単位：円）	R3	R4	R5	R6	備考
収入①	145,963,127	141,518,690	166,738,100	169,259,610	
施設利用収入	43,858,920	51,720,940	73,576,940	87,396,200	
指定管理料	38,100,221	28,796,515	11,427,372	9,493,000	
その他収入	721,436	992,544	7,568,198	1,207,744	
県執行分	63,282,550	60,008,691	74,165,590	71,162,666	
支出②	147,320,168	151,946,289	171,727,806	172,840,845	
人件費	30,969,213	29,426,815	32,026,586	32,862,880	
施設管理費	43,234,458	53,525,792	56,573,732	58,237,771	
事業費	9,833,947	8,984,991	8,961,898	10,577,528	
県執行分	63,282,550	60,008,691	74,165,590	71,162,666	
収支　①-②	-1,357,041	-10,427,599	-4,989,706	-3,581,235	

モニタリング実施状況（令和6年度）

報告書の別	内　容
年度報告	年次事業報告書（令和7年4月報告）
月例報告	月例業務報告書（毎月報告）
実地調査	令和6年9月、令和7年2月　実施
実地調査等の概要	【令和6年9月】 指定管理者モニタリングマニュアルに基づき、実地調査を実施。 安全の確保、法令等の遵守、利用の拡大・サービスの向上その他の管理業務の効果の向上を図る取組、管理業務を適切に実施するための体制等について、書類や従業員ヒアリング等により確認、管理業務は適正に実施されていた。 【令和7年2月】 令和6年9月と同様に実地調査を実施、管理業務は適正に実施されていた。 利用者からの問合せやご意見への対応状況を従業員ヒアリングにより確認。 物品の所在確認を実施。 【その他】 年次事業報告書、月例業務報告書により、管理業務が適正に実施されていることを確認した。

利用者ニーズの把握

手法・実施時期	令和6年11月～令和7年1月に利用者アンケートを実施
実施内容	利用者へのアンケート調査
調査結果	・利用者のうち、中小会議室の利用が全体の65.3%と多数を占める一方、ピアザホールの利用は去年の9.4%に比べ14.4%と大幅に増え、幅広い用途で使用されている。 ・利用の理由は①立地②利用料金③施設がきれい④サービス面の順位。立地については回答率42.4%と、公共交通の便利さ、主要幹線道路への近さ、地下駐車場運営による利便性が評価された結果となった。 ・利用者の満足度は、「非常に満足」「満足」の合計が99.0%となっている。 【アンケートの自由記述】 ・暖房が一番弱でも少し強く、調整が難しかったです。 ・舞台スタッフの方も親切で、大変助かります。

工夫・成果のあった点、運営上の課題

・ロビー展示やロビーコンサートを開催し、関係団体等との連携強化、賑わいの創出に努めた。
・wi-fi環境の整備、ホームページ上のご利用案内の充実やキャッシュレス支払いの推進など、利便性の向上を図った。
・施設や設備に関しては経年劣化等がみられるため、「滋賀県県有施設点検マニュアル」に従って点検、保守を実施するとともに、小修繕等を適切に行うことで、良好な状態を維持する必要がある。
・新型コロナウイルス感染症は5類に移行したものの、施設の利用率はコロナ前まで回復しておらず、利用者のニーズの応じたサービスを提供できるように努めるとともに、営業展開を積極的に行う必要がある。